

## 国際交流事業

### 1. 外国人のための生活ガイドブック作成翻訳業務

多文化共生の観点から、在住外国人が本市で安心して生活できるように、また地域社会で地域住民と円滑な生活ができるように、各課で作成している資料を翻訳し「外国人のための生活ガイドブック」を作成した。

- (1) 翻訳内容 「すこやか健康年間事業案内」 (2) 翻訳言語 英語・韓国語・中国語

### 2. 国際交流事業補助金

河内長野市の国際交流の要としての河内長野市国際交流協会（K I F A）※が実施する市民主体によるさまざまな交流事業に対して、財政的な支援を行うため、河内長野市国際交流基金運用益金を充当するなど国際交流事業補助金を同協会に助成し、同協会を中心に市と市民（会員）との協働により事業を実施した。

※ 河内長野市国際交流協会（K I F A）

…多文化共生社会の実現に向けて、市民の国際意識の更なる高揚を図り、地域に根ざした国際交流を通じて外国人及び外国にルーツを持つ人々との相互理解と友好を深め、国際親善、国際協力及びだれもが安心して暮らせるまちづくりに寄与することを目的に平成4年2月に設立された。

#### (1) 交流活動事業

お互いの文化を理解し、心とところをつなぐ交流会や市民が異文化を知る機会を提供した。

#### (2) 日本語支援活動事業

在住の外国人をはじめ、国籍を問わず日本語学習支援や情報交換等の事業を行った。

#### (3) 多文化共生活動事業

誰もが安心して暮らせる環境づくりや、お互いが助けあえる、顔のわかるネットワークづくりのための事業を行った。

#### (4) 語学交流活動事業

各母国語の講師による語学レッスンをとおして交流し、学んだ知識を翻訳や通訳に生かせるよう語学クラブなどを開催した。

#### (5) 青少年育成活動事業

青少年を対象に、早い時期から国際的感覚を身に付けられるような事業を行った。

#### (6) 広報活動事業

国際交流協会会員に対し、同協会の活動内容の報告やイベント情報の周知を行った。

#### (7) カーマル市交流活動事業

姉妹都市提携を結んでいるカーメル市（アメリカ合衆国インディアナ州）との交流事業を実施した。

○平成27年度河内長野市国際交流協会会員数（単位：口数）

個人（学生）会員	2
個人（一般）会員	348
家族会員	83
団体会員	18
計	451

### 3. 国際交流基金積立金

区分	金額（円）	備考
平成26年度末基金残高	105,306,000	
平成27年度基金積立額	384,000	国際交流基金に対する寄附金
平成27年度末基金残高	105,690,000	
平成27年度運用利子収入	474,990	国際交流事業に充当